

事業計画

令和5年度は、政府の新型コロナウイルスの感染法上の分類が5月から季節性インフルエンザと同じ「5類」に引き下げられることが決定されており、徐々にコロナ禍以前の状況に戻っていくことが予想される。

そこで、当院においても、従前の医療体制に戻し、一般の救急患者の受け入れの強化に努める。尚、そのために職員の人員確保を最重要課題として取り組んでいく。

また、近年課題となっている「地域医療構想」についても、これまで同様に実現を目指し、近隣医療機関との連携を推進し、地域の医療ニーズに応え、永続的に安定した経営が図れるよう取り組んでいく。

● 事業活動（公益目的事業）

1. 病院運営

地域医療支援病院として、患者及び利用者が安心して医療を受けられるよう機能強化に一層取り組んでいく。また、在宅患者に対するケア強化に一層、取り組んでいく。休日・夜間帯における救急医療の強化に不断の努力を行い、地域に貢献するよう努めていく。

2. 付帯機能

(1) 健診センター

予防、早期発見・早期治療が望ましい姿であり、地域住民の健康増進に資するよう市町村の住民健診に積極的に協力し実施していく。また、年間を通じて施設を有効利用できるような体制を検討して地域住民に対する健康増進の働きかけに取り組む。

(2) 臨床検査センター

より精度の高い検査結果を提供すべく機器等の強化に取り組んでおり、第三者による精度管理の検証を継続し、品質の高い業務の遂行を行っていく。

(3) デイケアサービス

増加する高齢者の機能を維持・改善するため提供機能の充実に引き続き取り組んでいく。

(4) 訪問看護ステーション

近隣施設の医師と連携を図りながら、在宅医療及び介護の支援を行い、利用者がより安定した在宅生活を送れるように後方支援を行っていく。

● 管理部門

・ 総会及び理事会等の開催予定

総会は6月19日開催予定

理事会は毎月の第4月曜日(祝日の場合は翌日、翌週)に開催予定

・ 情報公開

ホームページ等により情報の公開に取り組んでいく。

■ 設備・機器導入計画

ー土地・建物設備（改修含め）ー

- 本館・南館屋上防水工事（前年より繰越案件）
- エレベーター前遮煙シャッター設置工事（前年より繰越案件）

ー医療機器等ー

- 輸液ポンプ (医療材料室)
- 産婦人科検診台 (健診センター)
- 解析付心電計 (臨床検査科)
- 高輝度光源装置 (手術室)
- 麻酔システム (手術室)
- RO 純水製造装置 (手術室)

■ 人事計画

ー入職者ー 12名

| | |
|-------|----|
| 看護師 | 6名 |
| 准看護師 | 2名 |
| 理学療法士 | 1名 |
| 事務 | 2名 |
| クラーク | 1名 |

ー復職者ー 5名

産休復帰予定者

| | |
|-----|----|
| 看護師 | 4名 |
| 技術部 | 1名 |

ー一定年者ー 5名（再雇用者含め）

| | |
|------|----|
| 病院 | 4名 |
| 訪問看護 | 1名 |

ー産休取得予定者 2名

| | |
|-----|----|
| 看護系 | 2名 |
|-----|----|